

# 松江商工会議所 令和5年度事業実施方針

## Move 4 DX・IT 活用支援

～ 業務効率化による経営強化を図ります ～

### 【背景】

長引くコロナ禍で、在宅勤務やオンラインなど働き方が大きく変貌しました。

多くの事業者において PC・タブレットや通信環境等のハード整備が進み、Zoom などのオンラインツールの導入も進んでいます。

人手不足に加えて人件費の上昇が避けられない中、生産性の向上は経営環境の改善に不可欠なテーマとなっています。

IT・DX の活用は、バックオフィス業務の効率化や情報共有の促進が図られ、経営資源を集中すべきところに集約することを可能にしていきます。さらに、広報活動・販路拡大の強力なツールにもなることから、事業者の課題に応じた導入・活用支援が必要です。

### 【事業】

会員巡回や IT コーディネーターへの窓口相談により、事業者毎のIT・DX 化への課題を見つけ、事業者・専門家とともに IT・DX 導入・利活用への道筋をつけていきます。

2025 年 1 月の電子帳簿保存法開始に向けたセミナー、個別相談に合わせて、クラウド会計の導入促進を行ってまいります。

山陰両県、首都圏・大阪圏での物産展などに加え、EC による販路拡大支援を推進していきます。

- ▷日商と連携したマネーフォワードを使ったクラウド会計の推進
- ▷リクルートライフスタイルと連携したモバイル POS レジの推進

## Move 5 観光振興

～ 選ばれる観光地づくりを目指し、  
観光資源に磨きをかけます ～

### 【背景】

当地は、国宝松江城や宍道湖の夕景をはじめとする魅力ある観光資源にあふれています。その中でも、3 年ぶりの開催となった松江水郷祭の花火大会は、県外からも多くの観光客が訪れる、重要な観光誘客のツールとなっております。一方で、花火の打ち上げやそれに関わるコストが上昇し、花火大会を継続していくための新たな運営モデルを構築する必要があります。

### 【事業】

打ち上げ総数 2 万発を実現するとともに、花火の演出もグレードアップしていくことで、松江市民の誇りとなる花火大会を目指してまいります。日本国内はもとより、多くの外国人観光客に松江を訪れていただくために情報発信の強化を図り、当地の認知度を高め、松江水郷祭を観光の柱として観光消費の増加につなげてまいります。

また、観覧席の 2 万席への拡大により、上昇する運営コストに対応していくとともに、快適で安全に観覧できる空間を提供してまいります。

- ▷日本四大花火を目指した花火のグレードアップ
- ▷有料観覧席拡大による安定的収入確保
- ▷「松江水郷祭」による国内外誘客促進と松江の認知度向上

## Move 6 まちづくり

～ まちの賑わいを創造し、  
一丸となって推し進めます ～

### 【背景】

「8 の字ルートの整備」に向けた機運の醸成や、「線引き制度の廃止」による新たな土地利用制度への移行が目指されています。

市街地における空き家・空き地等の低未利用地の活用及び商業活動には、これまで以上にきめ細やかな取り組みによる魅力的な“まち”の創造が必要となっています。

また、これまで、まちづくり事業に取り組む個々の実施主体者の施策は、地域課題を捉えそれぞれの事業で成果を上げているところですが、「松江のまちづくり」を俯瞰し、賑わい再生に向け総合的に事業を推進する取り組みが出来ていない現状にあります。

### 【事業】

インフラの整備や新たな制度を踏まえ、まちづくりに取り組む既存のプレイヤーと昨年 10 月に設立したまちづくり会社との「事業連携の調整」をはじめ、「白潟本町・天神町エリアのまちづくり構想策定と実践支援」、スタートアップ支援の一環としての空き家・空き店舗活用、「殿町界隈の再整備支援」、「空き家・空き店舗を活用し起業する者への経営支援等」、まちの将来像・方向性・アプローチ等、その思いや情報を共有化し、一丸となりエリアごとの事業を一体的に推進します。

- ▷エリア別構想策定支援
- ▷エリア別構想に記載された事業の実践支援
- ▷スタートアップ事業者への経営支援
- ▷空き家・空き店舗への誘導ならびに入居支援
- ▷松江市ソフト補助金やチャレンジショップ補助金申請支援
- ▷まちづくり施策に係る各種情報提供